

家庭学習のてびき（保護者用）



～ 家庭学習について ～

家庭学習は、学校で**学習した内容**を身に付けたり、**自ら学ぶ習慣**を身に付けさせたりするために、とても大切なものです。家庭で机に向かう習慣を身に付けさせるために、ご協力をお願いします。

《 家庭学習を身に付けるために 》

1 親子で相談して、家庭学習の約束をしましょう！

- 家庭学習をする「時間」や「場所」を決めましょう。
- 家庭学習をするときは、テレビ等を消して集中して取り組ませてください。

2 家庭学習の時間のめやす（令和3年大浦小）

まずは、この
時間から
スタート！

低学年 20～30分
中学年 30～60分
高学年 60～90分

慣れてきたら、時間を
伸ばし、長崎県のめあ
すに近づけましょう！



※長崎県のめやす…**低** 30～60分 **中** 60～90分 **高** 90～120分（塾なども含む）

3 家庭学習の進め方

- ① 連絡帳をひらいて、**宿題**を確認します。
（低学年では、家庭で丸付けまでお願いします）
- ② 宿題がすんだら、**自主学習**に取り組ませてください。
- ③ 家庭学習が済んだら、連絡帳を見て、次の日の忘れ物がないように準備させてください。

4 家庭学習を続けるために・・・

子どもさんが学習した内容に目を通し、励ましをお願いします。

「**ほめる・励ます・認める**」ことで、子どもさんのやる気がアップします。

5 その他

- 家庭学習で分からないことがありましたら、担任に相談してください。
- 家庭学習の手引き（児童用）を配布しています。見えるところに貼って、できているか声かけをお願いします。

～国算理の家庭学習に関する主な内容～

《 1年生 》

- 80字の配当漢字のおおよそを読み書きできる。
- ひらがな・カタカナの読み書き、音読がすすらできる。
- 助詞（て・に・を・は）を適切に使分け、簡単な文章が書ける。
- 10の合成・分解ができる。
- くり上がりのあるたし算・くり下がりのあるひき算の計算ができる。
- 鉛筆を正しく持って、字がていねいに書ける。



《 2年生 》

- 160字の配当漢字のおおよそを読み書きできる。
- 順序よく話をするができる。
- 時計（アナログ）を見て時刻が読める。また、時刻と時間のちがい、午前・午後の区別ができる。
- 九九がすすらいえる。
- 筆算で位をそろえて正しく計算できる。
- 決められた長さの直線を、定規を使って正確にひくことができる。
- 水のかさを正しく読める。

《 3年生 》

- 200字の配当漢字のおおよそが読み書きできる。
- ローマ字を適切に読み書きできる。
- 短い詩などを暗唱できる。
- 主語と述語の意味がわかる。
- 簡単なわり算の計算ができる。
- かけ算の筆算が正しくできる。
- はかりを使った重さが読める。
- コンパスを使って円を正しくかける。
- 長崎市の主な産業や町の様子を説明できる。
- 植物や昆虫の観察ができる。

《 4年生 》

- 202字の配当漢字のおおよそが読み書きできる。
- 指示語や接続語を使うことができる。
- 国語辞典・漢字辞典を正しく使える。
- わり算の筆算、小数のたし算・ひき算、分数のたし算・ひき算の問題ができる。
- 分度器で角度を測り角をかく、直方体や立方体の見取り図、展開図がかける。
- 地図を使って場所や地名を調べられる。
- 47都道府県の位置が分かり、書ける。
- 理科の学習内容を絵や文でまとめることができる。

《 5年生 》

- 193字の配当漢字の読み書き、今までに習った漢字を使った熟語の8割が書ける。
- 様々な詩文を音読、暗唱ができる。
- 小数のかけ算・わり算ができる。
- 分母のちがう分数のたし算・ひき算ができる。
- 割合・百分率を使った問題が解ける。
- 47都道府県の位置が分かり、正しく漢字で名前を書ける。日本の山地・山脈、川の名前を正しく書ける。
- 世界の主な大陸や海洋、国の位置が分かり、正しく名前を書ける。

《 6年生 》

- 小学校で習得する1026字の配当漢字のおおよそが読み書きできる。
- 教科書の古文の暗唱ができる。
- 文章の組み立てを考え、自分の考えをはっきりと書ける。
- 倍数・約数を理解し、分数のかけ算・わり算ができる。平均、比、体積、量の単位などの基本を理解し、解ける。
- 世界の国々の位置を正しく示せる。
- 歴史上の人物や出来事について、おおよそ説明できる。
- 理科の実験器具の正しい使い方を知っている。